

女性の政治参画マップ 2024

都道府県議会における女性議員の比率

都道府県	議員 現員数(人)		女性議員の比率(%)
		女性(人)	
東京都	119	37	31.1
香川県	40	9	22.5
京都府	59	13	22.0
岡山県	55	12	21.8
鹿児島県	51	11	21.6
長野県	57	11	19.3
神奈川県	103	19	18.4
栃木県	50	9	18.0
北海道	100	17	17.0
山口県	47	8	17.0
宮城県	59	10	16.9
大阪府	78	13	16.7
高知県	37	6	16.2
埼玉県	93	15	16.1
長崎県	46	7	15.2
兵庫県	86	13	15.1
静岡県	67	10	14.9
福岡県	87	13	14.9
千葉県	95	14	14.7
鳥取県	34	5	14.7
青森県	48	7	14.6
秋田県	41	6	14.6
沖縄県	48	7	14.6
山形県	43	6	14.0
群馬県	50	7	14.0
島根県	36	5	13.9
滋賀県	44	6	13.6
岐阜県	46	6	13.0
三重県	48	6	12.5
広島県	64	8	12.5
岩手県	48	5	10.4
福島県	58	6	10.3
宮崎県	39	4	10.3
熊本県	49	5	10.2
茨城県	60	6	10.0
富山県	40	4	10.0
石川県	41	4	9.8
新潟県	53	5	9.4
奈良県	43	4	9.3
愛媛県	47	4	8.5
佐賀県	37	3	8.1
愛知県	101	8	7.9
徳島県	38	3	7.9
和歌山県	42	3	7.1
福井県	37	2	5.4
山梨県	37	2	5.4
大分県	43	2	4.7
全国合計	2,644	386	14.6

(注) 1.総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2023年12月31日現在)より作成。
2.女性割合は小数点第2位を四捨五入したもの。

首長

知事	2名
政令指定都市市長	1名
市区町村長	61名

(注) 令和6年度「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査(暫定版)」(2024年7月1日現在)より作成。

政治分野における女性の政治参画拡大は、政治に民意を反映するため極めて重要です。平成30年には議会議員の選挙において、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指す法律が施行され、令和3年には、政党の取組を促進するとともに、国・地方公共団体の施策を強化するための改正法が施行されました。

市区町村議会における女性議員の比率

0%以上 — 10%未満	1県
10%以上 — 15%未満	21県
15%以上 — 20%未満	17道県
20%以上	8都府県

(注) 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2023年12月31日現在)より作成。

国会議員の女性比率

衆議院の女性議員比率 **15.7%**
参議院の女性議員比率 **25.4%**

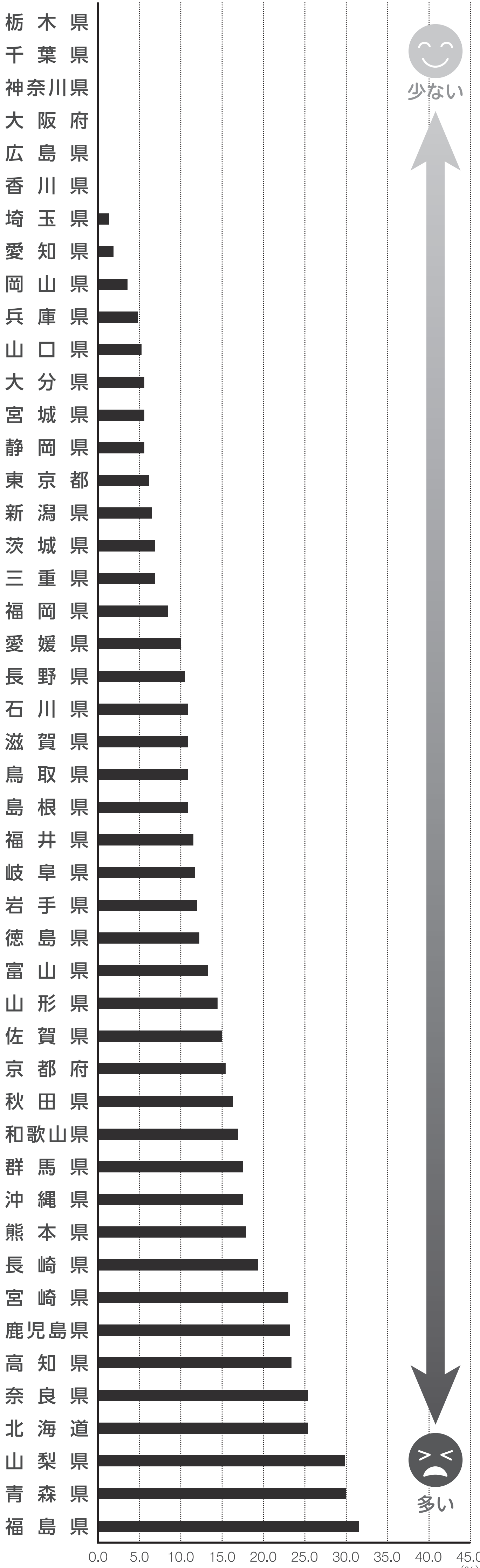
(注) 衆議院議員は2024年11月11日現在
参議院議員は2024年11月28日現在(衆議院・参議院HPより)

世界の女性議員比率

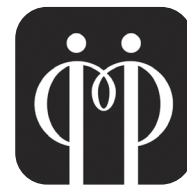
世界平均 下院又は一院制議会 **26.5%**、上院 **26.1%**
日本の衆議院の女性議員比率は**164**位
(下院又は一院制議会の順位)

(注) IPU (列国議会同盟:Inter-Parliamentary Union) HPより
調査対象国は186か国(2023年1月1日現在)

女性がゼロの市区町村議会の比率



(注) 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2023年12月31日現在)より作成。



作成：内閣府男女共同参画局